



医療

イベント

地域連携

「知ってほしい“がん”のこと」 県民公開講座と載録特集で検診を啓発

がんに関する検診や治療を知ってもらうことを目的とした岐阜県がん情報センターの県民公開講座(中日新聞社ほか後援)が11月23日、岐阜大学サテライトキャンパスで開催され、女優の原千晶さんが「大切にしたい自分の体～今私が伝えたいこと～」と題し講演した。

岐阜県がん情報センターは岐阜県と岐阜大学医学部附属病院で構成する組織。これまでも県民公開講座を開催していたが、今回初めて中日新聞協力のもと開催。岐阜県版の広告・記事で参加者を募集。載録特集も12月20日付で掲載した。

日本人の2人に1人がかかるといわれる「がん」に関する情報は、さまざまな媒体から得られるが、間違った情報も多く蔓延する。「信頼できる医療機関から正確な情報を伝える」という新聞の使命も認識するイベントとなった。

岐阜支社広告部 榎原 司

載録特集

当日の様子

Newspaper clipping from December 20, 2017. Title: 知ってほしい“がん”のこと 公開講座で検診啓発. Includes photo of actress Ritsuko Inohara speaking and a pie chart showing cancer statistics in Gifu Prefecture.



▲講演を行った女優の原千晶さん



▲司会の岐阜県がん情報センター長・大野康さん



▲多くの人が聴講に訪れた

Public service announcement titled 'がんに関するキーワードは「正しい知識」と「早期発見」'. It lists support centers and provides contact information for various hospitals.

Recruitment notice for the public lecture on November 23rd. It includes details about the speaker, Ritsuko Inohara, and the location at Gifu University Satellite Campus.